

当会会員の(株)電制(江別市)が

平成 28 年 9 月 29 日付の 日刊工業新聞に紹介されました。

体内時計のずれ改善

初のウェアラブル型調節器

医療機関に提案

電 制



【札幌】電制(北海
道江別市、田上寛社
2101)は、ウェア

ラブル型の体内時計調
節器「ルーチエグラ
ス」を10月3日に発売
する。顔に装着し、本
体から出る模擬太陽光
を目に照らすことで、
眠気の解消や不規則な
ウェアラブル型の「ル
ーチエグラス」の使用
イメージ

生活などで生じた体内
時計のずれを調節す
る。希望小売価格は2
万7000円(消費税
抜き)。医療機関を中
心に提案し、初年度4
00台の販売を目指
す。

室蘭工業大学と共同
で開発した。室蘭工大
が医学的安全と効果に

ついでの研究や臨床試
験を担い、電制が商品
化を進めた。ルーチエ
グラスは1日当たり使
用時間は30分間で、効
果と目への優しさのバ
ランスを考えた光を採
用している。装着中も
前方などの視界を妨げ
ず、本を読んだり、食
事をしたりすることも
可能だ。

田上社長は「世の中
は24時間社会でもあ
り、不眠に悩む人は一
定数いる。手軽に使え
るルーチエグラスを活
用してほしい」と話す。

光を照射して体内時
計のずれなどを改善す
る「高照度光照射療
法」は、睡眠障害やう
つ病にも効果があると
される。医療機関など